投資サービスセンター 投資委員会事務局 首相府



INVESTMENT SERVICES CENTER

THE BOARD OF INVESTMENT

OFFICE OF THE PRIME MINISTER

555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553- 8111, Fax : 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 90/2567 (Aor. 37) 号 2024年7月24日

始まった!タイ初「Thailand Electronics Circuit Asia 2024」イベント ASEAN 第 1 位の PCB 生産拠点としてタイの潜在力を強調し、 2027 年の世界電子回路会議の開催者を目指す。

2024 年アジア電子回路製品・サービス展示会いわゆる Thailand Electronics Circuit Asia (THECA) が投資委員会事務局 (BOI)、タイプリント基板協会 (THPCA)、および香港線路板協会 (HKPCA)の支援により 2024 年 7 月 24 日から 26 日までバンコク国際貿易展示場 (BITEC) EH101 で盛大に開催され、ASEAN第1位の電子回路基板の生産拠点、ASEANの MICE 会議の中心地、2027 年第 17 回世界電子回路会議の主催者という 3 つの分野におけるタイの成功を発表した。

投資委員会 (BOI) ナリット・テートサティーラサック長官は、今回の Thailand Electronics Circuit Asia (THECA 2024) イベントを開催することは、ASEAN 第1位、そして世界のトップ5ランクインのプリント基板 (Printed Circuit Board: PCB) 生産拠点としてのタイのリーダーシップを表明し、電気自動車、電子機器およびスマート家電、コンピューター、医療機器、通信機器、自動化システム・ロボット機械などの他のターゲット産業に発展できる重要な電子部品とみなされている PCB 産業発展の可能性および進歩をアピールしていることであると明らかにした。

2023 年以降、タイの PCB 産業への投資は飛躍的に増加した。2023 年 1 月から 2024 年 6 月までの期間に、PCB 産業における投資奨励申請額が 1,400 億バーツ以上に達した。それに対し、2021 年から 2022 年までの平均申請額が年間 150 億バーツとなっていた。そのほとんどは中国、台湾、日本、香港の大手企業による投資である。

「過去 1 年間の多くの大手 PCB メーカーの急速な投資により、タイはこれらの工場の建設が完成し 1~2 年以内に製造を開始するための準備を急ぐ必要がある。BOI は人材およびサプライチェーンという 2 つの重要な生産要素の整備を重視している。人材に関しては BOI は高

等教育科学研究イノベーション省(MHESI)および民間部門と協力し、様々な企業とのジョブマッチング活動やアップスキルおよびリスキルプログラムを通じて PCB メーカーに適切な人材を見つける支援をする。サプライチェーンに関しては BOI は投資奨励措置を改定し、 総合的にPCB 産業への促進範囲を拡大し PBC、PCBA、原材料、部品の製造ならびに PCB に関連するサービスをカバーするようにする。また、Sourcing Day、SUBCON Thailand、今回の THECA のような大規模な展示会など、産業内のつながりを構築し、PCB メーカー向けの部品や原材料を製造するためにタイ事業者にビジネスチャンスを創出するための活動も開催する。これはタイの PCB 産業の持続可能な成長を生み出し、タイを世界一流のエレクトロニクスの生産拠点に押し上げることを目的としている。」とナリット氏は述べた。

タイコンベンション&エキシビション・ビューロー(TCEB)展示産業部門ドゥアンデット・ユアイクワムディー博士部長は「タイは ASEAN 地域の中心に位置するため、貿易および旅行を効率的に結び付けることが可能になる。国際空港、深海港、充実した交通システムなどの近代的なインフラおよびデジタルネットワークの発展により、タイは ASEAN 地域での MICE の開催やビジネスの実施に最適な場所となる。」と支持のために述べた。

タイプリント基板協会ピターン・オンコーシット会長は今回の THECA イベントの開催について、「初めてのイベント開催だったが、良い反応を得られ多くの分野で成功した。世界中のあらゆる大陸から 200 人の大手の海外事業者のグループからの回答を得、国内外のビジネスマンや事業者である 3,000 名の参加者が事前登録した。また、World Electronic Circuit Council は、タイが 2027 年に世界的イベントである第 17 回世界電子回路会議いわゆる Electronic Circuits World Conventionの主催者となることを発表した。これはタイがエレクトロニクス産業において ASEAN のリーダーとなる可能性および準備が整っていることを明確に表している。」と述べた。

今回の THECA 開催では、ビジネスマッチング、ネットワーキング活動、国際会議・セミナーの開催などの主な活動で最大 200 億バーツの取引額が見込まれている。エレクトロニクス産業で 80,000 人以上の雇用機会を創出することにもなる。今後 2 年間で需要が大幅に増加すると予想される。

香港線路板協会 Canice Chung 会長は「プリント基板産業における知識の交換、協力、発展を促進するために、タイプリント基板協会と協力し、プリント基板の技術開発、自動車産業と電気自動車を統合すること、プリント基板の製造のための AI 活用、環境の持続可能性など多くの重要なトピックについて国際会議・セミナーを開催し、BMW やメルセデス・ベンツからの専門家および中原博士が参加した。3 日間で他にも 30 以上の興味深いトピックを有した。」と付け加えた。

このイベントは、商務省国際貿易振興局 (DITP)、コンベンション&エキシビション・ビューロー (TCEB)、デジタル経済振興庁 (DEPA)、タイ IoT 協会、KCE Electronics Public

Company Limited, Auromex Company Limited, Mitsubishi Electric Factory Automation (Thailand) Company Limited、および Delta Electronics (Thailand) Public Company Limited により支援されている。

「タイは世界のエレクトロニクス産業の製造およびイノベーションの中心地となる準備 ができている。今後5年以内に世界第4位の市場シェアを維持することができ、タイは世界市 場で強力かつ持続的に競争できるようになるだろう」とピターン・オンコーシット会長は結論 づけた。

"BOI は全投資規模、タイと外国の両者を投資奨励する"









